

計画のポイント

沖縄県における第二期基本計画の概要

「新・沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」(R4.5策定)、「沖縄県ものづくり振興計画」(R5.4策定)、「第6次沖縄県観光振興基本計画」(R4.7策定)、「新・沖縄21世紀農林水産業振興計画」(R4.12策定)、「おきなわSmart産業ビジョン」(R4.7策定)等の各種計画に基づき、本県の有する自然的特性、地理的優位性や沖縄独自の潜在力等を生かし、「物流関連・地域商社関連産業分野」「ものづくり分野」「観光・スポーツ関連産業分野」「DX・IT関連分野」「農林水産業分野」「カーボンニュートラル分野」「スタートアップ分野」に重点的に取り組み、日本と世界の架け橋となる強くしなやかな自立型経済の構築を目指す。

促進区域

沖縄県全市町村（那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村、伊平屋村、伊是名村、久米島町、八重瀬町、多良間村、竹富町、与那国町）

経済的効果の目標

地域経済牽引事業により 75,768万円の付加価値を創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で 1.3倍の経済波及効果を与え、10.12億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ①沖縄県の国際物流インフラを活用した物流・地域商社関連産業分野
- ②沖縄県のものづくり基盤及びネットワークを活用したものづくり分野
- ③沖縄県の多様な観光資源やソフトパワーを活用した観光・スポーツ関連産業分野
- ④沖縄県の情報通信インフラや企業集積の強みを活かしたDX・IT関連分野
- ⑤沖縄県における亜熱帯海洋性気候などの地域特性を活用した農林水産業分野
- ⑥海洋島しょ県としての地域特性や資源を活用したカーボンニュートラル分野
- ⑦おきなわスタートアップ・エコシステムの支援機能を活かしたスタートアップ分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,444万円（沖縄県の1事業所あたり平均付加価値額）を上回ること、若しくは開始年度比で10%以上増加すること。

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ・雇用者給与総支給額：開始年度比で7.5%以上増加
- ・雇用者数：開始年度比で5.5%以上若しくは1事業所当たりの従業員数が5人以上増加

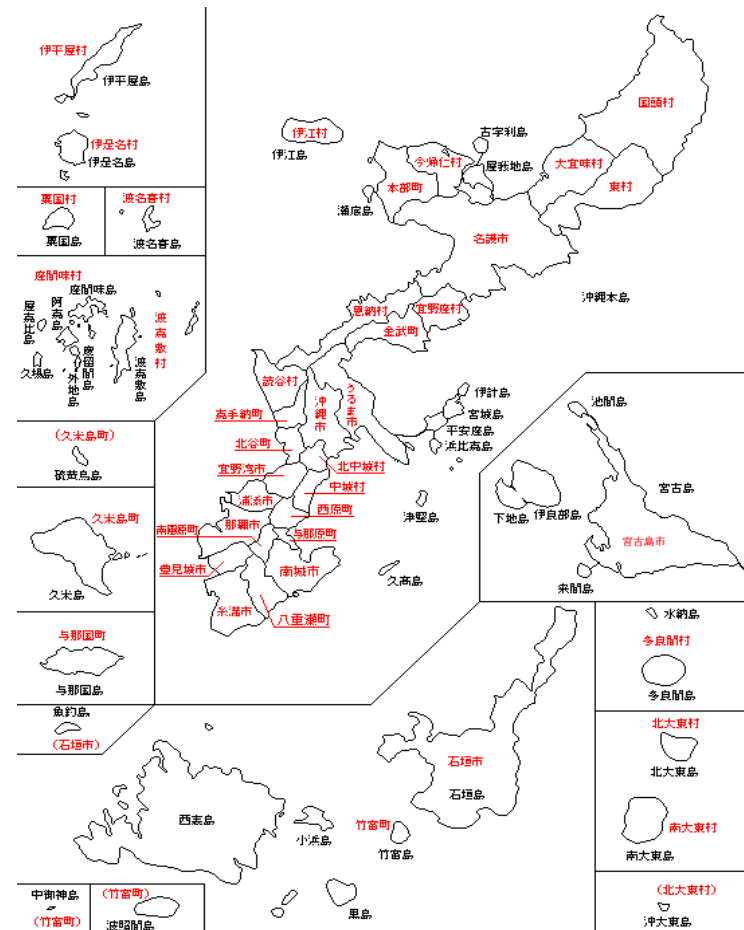
制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置、地方創生関係施策、本県及び市町村が有する開示情報の公開、本県商工労働部内に事業者の抱える課題解決のための相談窓口の設置等

地域経済牽引支援機関

公財）沖縄県産業振興公社、一財）沖縄ITイノベーション戦略センター（ISCO）、独法）日本貿易振興機構（ジェトロ）沖縄情報センター、独法）中小企業基盤整備機構沖縄事務所、一社）沖縄県経営者協会、一財）沖縄観光コンベンションビューロー、地域金融機関、J Aおきなわ、沖縄振興開発金融公庫、琉球大学、名城大学、沖縄科学技術大学院大学、スポーツコミッション沖縄 等

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで